

# くすりのしおり

内服剤

2017年03月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

## 商品名: コランチル配合顆粒

**主成分:** ジサイクロミン塩酸塩 (Dicyclomine hydrochloride)  
乾燥水酸化アルミニウムゲル (Dried aluminum hydroxide gel)  
酸化マグネシウム (Magnesium oxide)

**剤形:** 白色の顆粒剤

**シート記載:** コランチル配合顆粒 1g KOLANTYL



## この薬の作用と効果について

胃のけいれん性の痛みをしずめたり胃酸の分泌を抑えたりする抗コリン薬と、胃酸を中和して胃粘膜を保護する制酸薬の配合剤です。

通常、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃炎にともなうただれ、出血、発赤、はれなどの症状を改善します。

## 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。緑内障、前立腺肥大、心臓疾患、麻痺性イレウスがある。透析療法を受けている。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ : 医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回1～2gを1日3～4回服用しますが、年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は気がついたときにすぐに飲んでください。ただし、次に飲む時間が近いときは、1回とばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

## 生活上の注意

- ・視調節障害があらわれたり眠くなったりすることがありますので、自動車の運転や危険をとまなう機械を扱うときは注意してください。
- ・大量の牛乳やカルシウム製剤と同時に飲むと代謝障害が起こることがありますので、1～2時間あけて飲んでください。

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、口渇、便秘、発疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・（長期に服用したとき）口ごもる、どもる、骨の痛み [アルミニウム脳症、アルミニウム骨症]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。